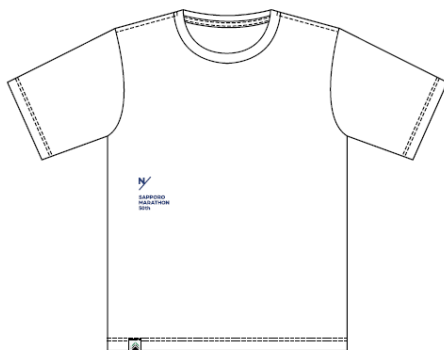


2025 年 9 月 25 日
株式会社ピエクレックス

アート×SDGs が融合した、特別な参加賞オリジナル T シャツが誕生
**ニュートラルワークス.×大日本印刷×ピエクレックス
札幌マラソン 50 周年記念大会で共創 T シャツを提供**
～ピエクレックス、サステナブルパートナーとして札幌マラソンに初協賛～

株式会社村田製作所の完全子会社である株式会社ピエクレックス（本社：滋賀県野洲市、代表取締役社長：玉倉大次）は、2025 年 10 月に開催される第 50 回札幌マラソンにおいて、ニュートラルワークス.（株式会社ゴールドウイン）、大日本印刷株式会社（DNP）とともに、アート・SDGs を融合した参加賞オリジナル T シャツを提供いたします。ピエクレックスは初めて札幌マラソンに協賛し、サステナブルパートナーとして本大会に参画いたします。

また、50 周年の節目を記念し、「PIECLEX × SAPPORO MARATHON」コラボレーションタオルも参加賞としてご用意しました。ピエクレックスは、札幌マラソンが掲げるスローガン「MAKE NEW その挑戦が未来へと」に共鳴し、未来へ続く挑戦を応援してまいります。



■ アート×SDGs が融合した参加賞オリジナル T シャツ

本大会の全参加者に配布される参加賞オリジナル T シャツは、アート・SDGs を融合した一着です。

1. ニュートラルワークス.（株式会社ゴールドウイン）による設計・製作

設計・製作は、ライフスタイルクリエイティブカンパニー「株式会社ゴールドウイン」が展開するブランドで、「都市に生きる人のウェルネスを再起動する」を掲げる「ニュートラルワークス.」が担当。単なる参加賞ではなく、ランナー一人ひとりが「未来に向けた循環の担い手」となるきっかけを生み出すアイテムに仕上がっています。

2. DNP によるサステナブルパートナーの共創をコーディネート

サステナブルパートナー同士の企業マッチングをコーディネートし、大会全体のサステナブルの企画設計からプロダクト開発までを推進。環境配慮型のオンデマンドプリントにより、必要な分だけを効率的に製作しながら、素材との相性を最大限に活かした繊細で耐久性の高いグラフィック表現を実現しています。

3. AYAKA FUKANO 氏によるグラフィックデザイン

札幌の自然や大会テーマをモチーフに、アーティスト・AYAKA FUKANO 氏が描き下ろし。

4. 使用後は土に還る設計でゴミにしない（「P-FACTS」対応）

ピエクレックスが主導するアパレルの循環インフラ「P-FACTS」（ピーファクツ）に対応。使用後は焼却処分ではなく、堆肥化によって自然に還し、農業や林業で活用されることにより新たな命を育みます。

■ 電気の繊維を使用した「PIECLEX × SAPPORO MARATHON」参加賞タオル

大会 50 周年を記念して、札幌マラソンとコラボレーションした「第 50 回札幌マラソン参加賞タオル」も参加者全員に提供いたします。

このフェイスタオルも、参加賞オリジナル T シャツと同様に、循環インフラ「P-FACTS」（ピーファクツ）に対応しているのに加え、新素材「電気の繊維」ピエクレックスも使用。「電気の繊維」ピエクレックスは、人の動きで繊維が動くことで微弱な電気を発生し、抗菌効果※1 を発揮します。抗菌剤を使用していないため、洗濯を繰り返しても効果が持続するのが特徴です。ピエクレックスのテクノロジー×サステナブルを詰め込んだ一枚です。

※1 抗菌効果とは、菌の増殖を抑える効果のことです。使用状況により効果は変わります。



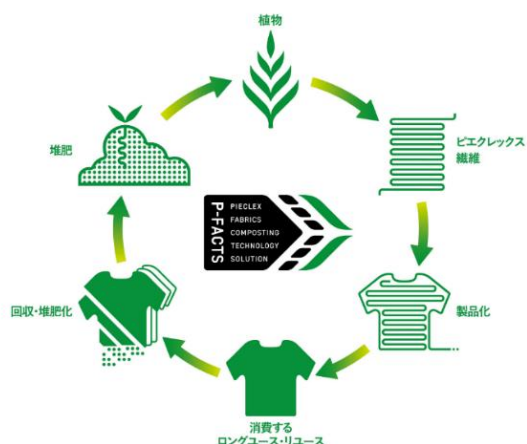
■ 札幌マラソンについて

札幌マラソンは 1976 年に第 1 回大会が開催され、今年で 50 回目を迎える北海道を代表する市民マラソン大会です。これまで長年にわたり、多くの市民ランナーやアスリートに親しまれてきました。

近年、環境配慮・サステナビリティへの意識が高まる中、昨年の第 49 回大会では、「RecycRun (Recydex×Run)」をテーマに、マイボトル・マイカップ持参による使い捨てを減らす取り組みや再生素材の活用、環境教育の実施などを積極的に展開。記念すべき 50 回大会となる今回は、「MAKE NEW その挑戦が未来へと」をスローガンに掲げ、未来へ続く大会づくりを目指しています。

■ 「P-FACTS」（ピーファクツ）について

「P-FACTS」（ピーファクツ：PIECLEX FABrics Composting Technology Solution）は、ピエクレックス社が植物由来のポリ乳酸素材「電気の繊維」ピエクレックスを使用したアパレル製品や繊維製品を回収し、堆肥化までを一貫して行う循環インフラです。多くのパートナー企業、自治体、福祉施設、学校法人などのステークホルダーと連携し、既に運用が始まっています。



P-FACTS 認証マーク

繊維が堆肥となり、新たな植物が芽吹く様子をデザインしています。

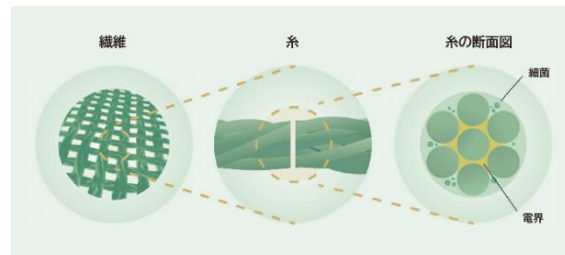
この循環インフラは、地域で使用された製品を地域で再利用する「地着地消地循」の考えに基づき、消費者が簡単に参加できる持続可能なファッション社会の実現を目指しています。「P-FACTS」に対応する製品には、「堆肥化し新しい植物を育む」ことを保証する P-FACTS 認証マークが付与されており、環境にやさしい選択肢を提供しています。

■ 大地を育み未来を紡ぐ「電気の繊維」ピエクレックスについて

「電気の繊維」ピエクレックスは、村田製作所の圧電技術「でんき」と帝人フロンティアの合成繊維技術「せんい」の融合によって誕生した新素材です。人の動きにより繊維が動くとき微弱な電気を発生させ、抗菌効果※1を発揮します。さらに、ピエクレックスはトウモロコシやサトウキビなど植物由来のバイオプラスチックであるポリ乳酸を原料とし、微生物によって分解される生分解性※2を持っています。

また、私たちが用意している循環インフラ「P-FACTS」（ピーファクト）による回収により、自然環境にやさしい循環が可能です。これにより、着用するだけでテクノロジー体感と環境貢献を両立させることができます。

※2 生分解性とは、一定の条件下で水と CO₂ に分解される性質を指します。国際規格である ISO 14855-1（JIS K 6953-1）規格に準拠しています。



■ 株式会社ピエクレックスについて

株式会社ピエクレックスは、イノベーションを通じて世界に貢献する村田製作所の 100% 子会社として、企業ビジョン「“でんき（電気）のせんい（繊維）” で世界を変える」を掲げ、電気の繊維「ピエクレックス」を通じた革新を推進しています。当社は、村田製作所と帝人フロンティアの共同出資によって設立され、両社の強みを融合させた新素材「ピエクレックス」を開発しました。ピエクレックスは革新性とともに環境へのやさしさを兼ね備えており、アパレル、ヘルスケア、一般消費財、産業分野など、幅広い用途に応用可能です。

現在、ピエクレックスは多くの繊維関連企業と協力し、持続可能な社会の実現に向け、循環インフラ「P-FACTS」（ピーファクト）の社会実装に取り組んでいます。P-FACTS 認証の製品を「着るだけ、使うだけ」で、地球にも人にもやさしい未来を実現するために、今後も新たな価値を創造し続け、社会に貢献してまいります。

ピエクレックス HP : <https://pieclex.com/>

公式 YouTube チャンネル : <https://www.youtube.com/channel/UCAoOivJ0Kh2MEDywpvSLXGA>

公式 X アカウント : https://x.com/PIECLEX_JP

公式 Instagram アカウント : https://www.instagram.com/pieclex_official/

《本件に関するお問い合わせ先》

株式会社ピエクレックス（担当：井上）

TEL : 077-586-8135 MAIL : information@pieclex.com